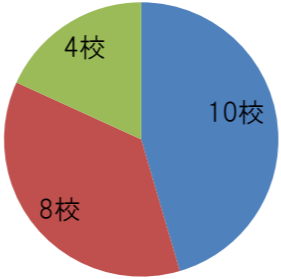
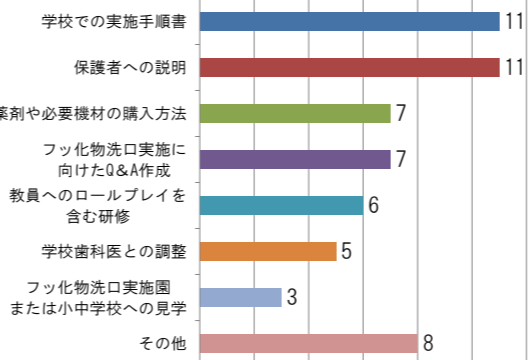


令和7年度小牧市健康づくり推進審議会 食育専門部会の取組について

1. 所掌事務	食育に関する事項について必要な調査及び研究を行うこと					
2. 令和7年度の主な取組						
(1) 部会の開催	日時	令和7年6月23日(月) 10:00~11:30	場所	小牧市役所本庁舎3階 301会議室	出席者	10名
	議題	(1)食育だよりの発行について (2)栄養ワンダーの開催について				
(2) みんなで結ぶ栄養の日 in こまきの開催	<p>目的：正しい食習慣やバランスの良い栄養について学ぶ機会を提供し、食育の推進や栄養課題の解決につなげるとともに、管理栄養士・栄養士の活動をより広く発信する。</p> <p>対象：小牧市民</p> <p>開催日：令和7年8月31日(日) 10:00~13:00</p> <p>実施内容：食育講座、食育に関する展示、食育クイズラリー、食育ゲーム</p> <p>↓ 開場前の様子</p>					
						←食育ゲームの様子
<p>結果：参加者数152名。幅広い年代に食育を推進することができた。</p>						
<p>課題：イベントの対象者は幼児から高齢者まで幅広いため、年齢やライフステージに応じた内容の調整が難しい。また、食習慣や栄養のニーズは人それぞれ異なるため、一律のメッセージでは響きにくい。</p>						
<p>今後の方向性：上記の課題を踏まえ、世代ごとに適したテーマを検討し、令和8年度も継続してイベントを開催することで食育の普及啓発を図る。</p>						
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="670 1062 1433 1507"> <p>グラフ1 イベントに参加してよかったですか? n=134</p>  <p>①75%(100人) ②21%(28人) ③4%(6人) ④0%(0人) ⑤0%(0人)</p> <p>■①そう思う ■②ややそう思う □③どちらともいえない ■④あまりそう思わない □⑤そう思わない</p> </div> <div data-bbox="1472 1062 2234 1507"> <p>グラフ2 年代 n=152</p>  <p>①21%(32人) ②14%(22人) ③9%(13人) ④13%(19人) ⑤11%(17人) ⑥6%(9人) ⑦21%(32人) ⑧1%(1人) ⑨3%(5人) ⑩22%(34人)</p> <p>■①10歳未満 ■②10代 □③20代 ■④30代 □⑤40代 ■⑥50代 ■⑦60代 □⑧70代 ■⑨80代</p> </div> </div>						
(3)食育だよりの発行 (別添資料のとおり)	<p>目的：児童が自身の望ましい体格を知り、食事選択力を育む。</p> <p>対象：小学生</p> <p>内容：自分に必要な食事を選ぶ力を育成するため、バランスの良い献立例を提示したうえ、栄養素別に献立を組み立てる構成とした。裏面には肥満度判定曲線と体格別アドバイスを掲載し、家庭で保護者とともに確認できる構成とした。</p> <p>課題：食育だよりのICT化について</p> <p>授業で食育だよりを扱いやすくするため食育だよりのICT化を検討しているが、紙媒体の食育だよりがなくなることで保護者の目に留まりにくくなる懸念される。</p> <p>今後の方向性：令和8年度に、小学校6年生向けに紙媒体の食育だよりを配布し、家庭科の授業において栄養バランスに配慮した1日の献立を作る際に活用いただく。</p>					
3. 今後の方針	<p>引き続き食育イベントを開催するとともに、市ホームページや食育に関するリーフレットの配布などを通じて、年齢やライフステージに応じた規則正しい食習慣について普及啓発する。これにより、各年代が日常生活の中で実践しやすい食習慣の定着を目指す。</p>					

令和7年度小牧市健康づくり推進審議会 歯と口腔の健康づくり専門部会の取組について

1. 所掌事務	歯と口腔の健康づくりに関する課題の解決及び市民のあるべき姿の実現に向け、必要な調査及び研究を行うこと。						
2. 令和7年度の主な取組							
(1)部会の開催	第1回	日時	令和7年8月20日(水)13:30~15:00	場所	保健センター 3階運動指導室	出席者	7名
		議題	(1)乳幼児期~高齢期の取組について				
	第2回	日時	令和8年2月4日(水)13:30~15:00	場所	保健センター 2階大会議室	出席者	7名
		議題	(1)乳幼児期~高齢期の取組について				
(2)小中学校アンケートの実施 (フッ化物洗口・給食後の歯磨きについて)	<p>目的:小牧市内の小中学校の子どもたちの歯科疾患予防として、学校で給食後の歯磨きやフッ化物洗口を実施するために、学校現場の実情を把握し、適切な支援を行うため。</p> <p>対象:小牧市内小中学校</p> <p>結果:回答率(88%)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="878 653 1436 1073"> <p style="text-align: center;">R7年度 給食後の歯みがきの実施状況</p>  <p style="text-align: center;">■ア. 通年 ■イ. 期間限定 ■ウ. 実施していない。</p> </div> <div data-bbox="1501 653 2018 1073"> <p style="text-align: center;">フッ化物洗口実施に向けて希望する行政支援 (複数選択可)</p>  </div> </div> <p>課題:水道の数や時間の確保、業務負担等によって実施が困難であることが多い。</p> <p>今後の方向性:学校職員全てがフッ化物洗口や歯みがきに携わることができるよう、手順書や動画等の作成。</p>						
(3)11月8日 いい歯の日キャンペーン	<p>目的:「いい歯の日」に合わせて、市民が自身および家族のお口の健康について考えるきっかけを作る。</p> <p>対象:小牧市民</p> <p>内容:年齢に応じて課題となる口腔疾患が異なるため、「大人編」「子ども編」の2種類を作成した。 口腔疾患の主な原因や日常生活で注意すべき点、適切な歯みがき方法等をわかりやすく解説した。 より広く知ってもらうためにLINEやその他SNSを用いて11月8日に「いい歯の日」や動画について発信した。</p> <p>今後の方向性:継続的な情報発信を行うとともに、令和8年6月4日~6月10日にかけて「歯と口腔の健康週間」として、図書館のイベントスペースにて歯や口腔に関する展示を行い、市民の口腔疾患予防に対する意識のさらなる向上を図っていきたい。</p>						
3. 今後の方針	引き続き、歯みがきやフッ化物洗口の実施に向けて、各校の実情に応じた支援を行うとともに、定期的な情報提供や啓発も行う。また「いい歯の日」や「むし歯予防の日」のような機会を捉えた情報発信を行い、幅広い世代が口腔の健康について学べる機会を提供し、市民の予防意識の向上を図る。						

令和7年度小牧市健康づくり推進審議会 糖尿病対策専門部会の取組について

1 所掌事務 糖尿病対策に関する課題の解決及び市民のあるべき姿の実現に向け、必要な調査及び研究を行うこと。

2 令和7年度の主な取組							
(1) 部会の開催	第1回	日時	令和7年7月29日(火) 午後2時～午後3時30分	場所	小牧市保健センター2階 大会議室	出席者	6名
		議題	(1)部会長・副部会長の選出 (2)本市の糖尿病対策における目指す姿について (3)各委員から見た現状および課題について (4)今年度の取組について				
	第2回	日時	令和7年9月8日(月) 午後2時～午後3時	場所	小牧市保健センター2階 大会議室	出席者	6名
		議題	(1)糖尿病デーにおける中央図書館でのイベントについて (2)それぞれの所属における今後の取組について				
	第3回	日時	令和8年1月26日(月) 午後2時～午後3時30分	場所	小牧市保健センター2階 大会議室	出席者	6名
		議題	(1)今年度の専門部会の取組内容について (2)糖尿病治療中断者への介入について (3)糖尿病重症化予防の取組について				

(2) 世界糖尿病デーにかかわる取組み

ア ブルーライトアップをはじめとした周知啓発
 目的：糖尿病に関する知識や関心を持たない層に対し、糖尿病への理解および健康意識向上のきっかけを提供する。
 開催日：令和7年11月14日(金)を含む1週間(協力機関により異なる)
 周知方法：市および医師会ホームページへの掲載、事業者向けメールマガジンでの周知等
 協力機関：民間施設 計19か所、公共施設 計7か所
 実施内容：医療機関や事業所、公共施設でのブルーライトによるライトアップ、ブルーサークル等の展示、乳幼児健診(保健センター)でのブルーサークル作成
 課題：ライトアップやブルーサークルの作成により、関心を持つきっかけを作ることができたが、その後の糖尿病に関する情報の伝達性やアクセスのしにくさがある。
 今後に向けて：ブルーライトアップを実施する目的や意義をより明確に伝えるため、簡易に糖尿病関連情報へアクセスできるよう、掲示物や案内方法の改善を検討する。

ブルーライトアップの様子



ブルーサークル展示の様子



乳幼児健診でのブルーサークル作成



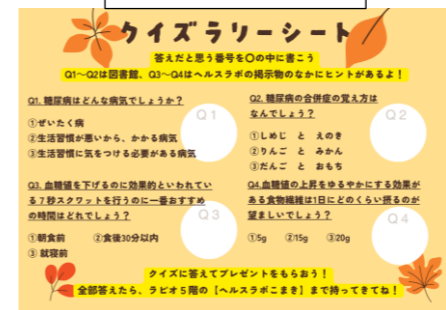
イ 中央図書館における世界糖尿病デーイベント(小牧市糖尿病みらいづくりプロジェクト)
 目的：市民に糖尿病の正しい知識を普及し、知るきっかけを提供するとともに、糖尿病の早期発見および重症化予防の重要性に対する理解を高める。
 対象：小牧市民
 開催日：令和7年11月7日(金)から令和7年11月14日(金)
 場所：小牧市中央図書館イベントスペース
 周知方法：市ホームページや市公式 SNS での掲載、巡回バス「こまくる」デジタルサイネージでの周知、市医師会への周知、部会員による周知等
 協力：部会員をはじめとする小牧市民病院糖尿病サポートチーム、市民活動団体 co-YOBOH
 実施内容：

(ア) 展示(期間内常設)：糖尿病関連資料・リーフレットの設置(部会委員が所有または既作成の資料を活用)、クイズラリーの実施

展示の様子



クイズラリー用紙



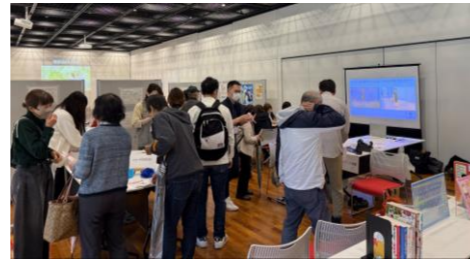
※参加者数 クイズラリー:26名

(イ) 講座、体験・相談会(11月9日) : クイズラリー、糖尿病基礎講座、血糖測定、専門職による相談、口腔機能検査、バランス体験、CGM 展示

講座の様子

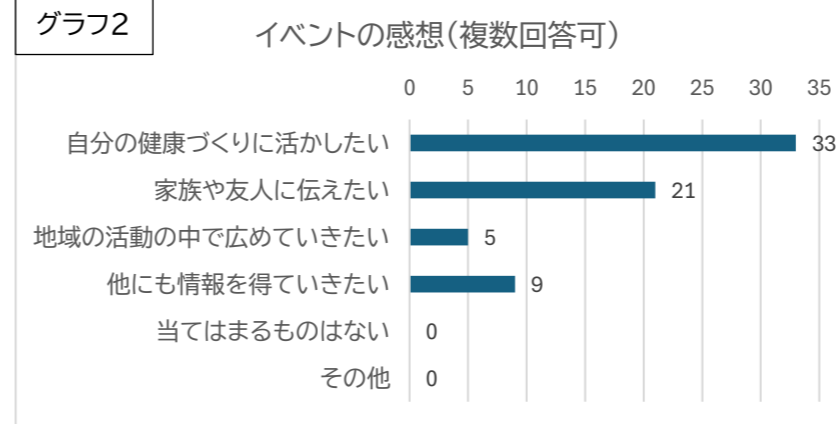
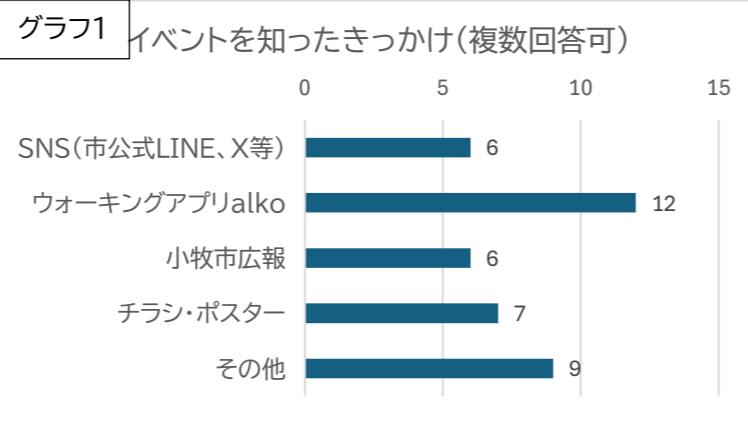


体験・相談会の様子



※参加者数 糖尿病基礎講座:42名
 その他測定・相談:延べ173名(重複者含む)
 (うちアンケート回答者40名)

・9日アンケート結果



※その他:通りすがり、保険医療課からのお知らせ、まちかど運動教室、小針のこまき山体操、保健センター職員からの紹介

(ウ) 出前講座(11月12日) : 管理栄養士による食事に関する糖尿病予防講座



※参加者数:18名

成果指標 : 幅広く周知を行うことで、多くの方にご参加いただき、自身および周囲へのさらなる健康意識の向上を促進できた。また、部会員同士の繋がりがより強固となるイベントであった。加えて、図書館の特性もあり、利用者が気軽に立ち寄り、参加しやすい環境であり、無関心層への関心を引くきっかけを作ることができた。

課題 : 新規のイベントであったこともあり、イベントに関する市民の認知は不十分であった。

今後に向けて : 上記の課題を踏まえ、興味を引きやすく、より効果的なテーマ・周知方法について検討するとともに、令和8年度も継続してイベントを開催することで、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発を図る。

3 今後の方針

世界糖尿病デーにかかわる取組みの継続により、糖尿病に関する知識・情報の普及啓発を図るとともに、早期発見および重症化予防を促進する取組をより充実化させていく。また、部会内および関係機関・多職種間の連携を活かし、早期発見や重症化予防につながる支援について検討していく。